

環状線 2車線で開通へ工事進む

県が4車線でなければダメといちゃもん



県道大間々線に向かって工事が進む環状線栄町工区

市は財政難や人口減少などの社会状況をふまえ、4車線で計画していた環状線を2車線にしたいと群馬県に相談していますが、県は、4車線で作るよういちゃもんをつけています。

新資料館に平和資料展示スペース検討を求める

井之川博幸議員が決算審査特別委で

現在開かれている沼田市9月議会で、井之川博幸議員は、グリーンベル21の中に設置が予定されている新しい資料館に、市民憲章に明記されている「平和を守る」ための戦争資料など、「平和資料展示スペース」をつかってほしいという市民の声があることを紹介し、検討することを求めました。また、どのような資料館をつくるのか、「市民の意見」を聞く必要があるのではないかと迫りました。



井之川博幸市議

日頃の練習の成果を発揮して！

スポーツの秋・天候に恵まれ



沼田北小学校秋季大運動会

戦争法廃止・憲法改悪阻止へ！

戦争法強行採決1ヶ年 9.17群馬大集会

昨年の「戦争法」強行採決から1年、参院選を野党共闘でたたかった政党・団体と県民のみなさんが、「安倍政治を許さない」と、9月17日、高崎城跡公園に集まりました。

次期衆院選に向かって新たな結束を誓いました。



参院選を共闘した政党・団体の代表



県内各地から集まった参加者のみなさん

市議会情報 市民生活 | 子育て | 高齢者福祉へ支援を

井之川博幸議員が前年度決算に反対討論

沼田市議会決算審査特別委員会は、21日最終日を迎え、平成27年度決算に対する討論を行ないました。

井之川博幸議員は反対討論の中で、伝統ある町並みを壊して、住民の多くを追い出している「中心市街地区画整理事業」はただちに中止し、真田の町並みを生かしたまちづくりに転換すべきである。市内産業の振興は、新産業振興条例をつくるべきである。

福島では100人を超える子供たちに甲状腺がんが発生していることを示し、子供たちへの放射能汚染健康診査実施を求めるとともに、幼保保育料の無料化、就学援助の拡充、学校給食の無料化など子育て支援策を進めることを求めました。

また、高い国保税・介護保険料は引き下げるべきと要求しました。

2016年9月25日 No.808

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料